

# まだまだできるごみ減量の取り組み

## 食品ロスの削減

食品ロスとは、「本来食べられるにも関わらず捨てられてしまう食べ物」のことを言います。



可燃ごみに含まれていた食品ロス

家庭から排出された可燃ごみのなかには、使わなかった野菜などの食材や加工食品など、まだ食べられるものがこんなに沢山捨てられているよ。



## 食品ロスを減らすためにできること

### 買い物前の確認



買い物前に冷蔵庫の中身を確認。必要な分だけ買う

### 賞味期限と消費期限を正しく理解

#### 消費期限



安心して食べることができる期限  
→期限を過ぎたら  
**食べないほうがいい**

#### 賞味期限



美味しく食べられる期限  
→期限を過ぎても  
**すぐ食べられなくなるわけではない**

まだ食べられるものを捨てていませんか？  
期限を正しく理解し、買ったものは使い切ろう

### 食べキリ



食べきれない量を作りましょう

### 3キリをしよう

#### 使いキリ



食材は使い切りましょう

#### 水キリ



生ごみはできるだけめらさず、捨てる前にしっかり水切りしましょう

## 紙類の分別推進

### 混ぜればごみ、分ければ資源

#### 紙ごみ



資源となるものはしっかり分別して、ごみ減量となるリサイクルに取り組もう。

### ごみブクロウのアドバイス

### 紙袋や紙封筒を利用して紙ごみをリサイクル



ごみ箱の横に紙袋を置いておけば、ひもでくくって資源ごみとしてそのまま出せるので、詰め替える手間いらず！

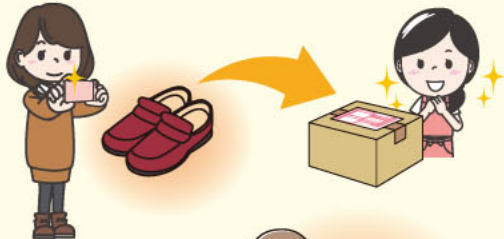


郵便物が届いた時の紙封筒は取っておくと、小さな紙ごみをまとめるのに便利です。

## リユース(再使用)をしよう

### 不要品、欲しい人がいませんか

自分にとっては不要でも、誰かが必要としているかも。フリーマーケットやバザーを利用して必要な人に使ってもらう。



### 修理やリメイクで長く使おう

壊れてもそのまま捨てるのではなく、修理してできるだけ長く使おう。



## 衣類の回収ボックスを設置します！【清掃事務所】

令和6年  
4月から

清掃事務所に衣類の回収ボックスを設置します。状態が良く、まだ着ることのできる不要な衣類があれば、清掃事務所にお持ち込みください。(清掃事務所に持ち込む際は、中身の見える袋に入れて持ち込んでください。衣類のみの持ち込みであれば搬入受付手数料は不要です)

※本事業は、衣類のリユース方策について検討するため、令和6年度末まで試行実施するものです。

問い合わせ  
生活環境課 (☎66-1005)

